

事例 NO.47		
事業の種類	水道	
環境配慮の概要	配水池への太陽光発電設備の設置	
事業名	沼田川工業用水道事業	
事業主体	広島県企業局（担当機関：沼田川水道事務所維持建設課）	
実施場所	広島県三原市沼田西町惣定	
実施期間	平成13～14年度	
事業概要	全体事業費	528百万円
	施工区間等	惣定配水管，惣定加圧ポンプ所，惣定配水池
	事業の目的・経緯等	二酸化炭素排出量削減のため，惣定配水池上部に太陽光発電パネルを設置し，施設での電源として使用し，地球温暖化防止に配慮した。
環境配慮の内容	<p>工法等 惣定配水池上部に設置した太陽光発電システムは次のとおりである。 （太陽光発電容量：3.6kW）</p> <p>（1）太陽光発電パネル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結晶系シリコン太陽発電 ・大きさ：802mm×1,200mm/枚 ・能力：120W/枚 ・枚数：32枚 <p>（2）インバータ盤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋内用系統連系インバータ ・4.0kW×1面 	
施工後の状況	<p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成14年度（9ヵ月運用）は，2,700kWhを発電し，1,036kgのCO₂削減効果があった。 	
留意点等		

(図面, 写真, 説明)



【配水池上部に設置した太陽光発電パネル】

出典